

令和2年度 道徳教育 全体計画

学校番号	67	下伊那農業 高等学校	全日制 課程	農業 科
------	----	------------	--------	------

学校教育目標
◎豊かな人間性を育むいのちの教育 ①生徒育成方針・・・農業の未来を担う人材・地域で活躍する人材の育成 ②教育課程編成方針・・・「専門的な学び」と「地域での学び」を実現する教育課程
重点目標
「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくりを目指す 農の学びを通して「命・心・夢を育む教育」を推進する 1 地域に開かれた信頼される学校づくり（教育全体） 令和2年（2020年）は創立100周年にあたり、これまでの栄えある歴史と伝統を礎に、科学性・社会性・指導性を高める農業教育と、交流や連携による地域実践教育をとおして、南信州の地域創生に寄与する産業人を育成するために、「地域に開かれた信頼される学校づくり」を目指す。 2 安全・安心を基盤とした環境づくり（生徒指導） テーム学校として連携・協働し、生徒相互に共感的人間関係を形成するとともに、安心できる居場所づくりをとおして、いじめや暴力・非違行為のない安全・安心な明るく楽しく学べる校風を醸成するために、「安全・安心を基盤とした環境づくり」を目指す。 3 自律心・自己管理能力を高める心づくり（生徒指導） 社会性のある基本的な生活習慣を確立させ、マナー・規範意識や人権感覚を涵養するとともに、「個を観て、個と向き合い、個を伸ばす」視点で生徒理解や生徒指導に努め、自己決定の場や自己存在感を与え、「自律心・自己管理能力を高める心づくり」を目指す。 4 新たな学びに転換する授業づくり（学習指導） 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、自発的・探究的な学習態度を身につけ、思考力・判断力・表現力や課題解決能力・創造力の育成に努めるとともに、ICT等を活用した学びのイノベーション（授業改善）により「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、「新たな学びに転換する授業づくり」を目指す。 5 夢に挑戦する人づくり（進路指導・キャリア教育） 農業教育の特性を活かした専門的・実践的な学習活動をとおして、進路実現に必要な学力を身につけ、職業観を養い進路意識を高めるとともに、自分の人生を構想する力と新たな社会を創造する力を培い、よりよい人生を送るために、「夢に挑戦する人づくり」を目指す。

道徳教育の重点目標
<根底に置く考え方>（心の支援課作成） 「人権尊重の視点に立った学校作り」
○ 人権が尊重される環境づくり （安心して過ごせる学校・教室） ○ 人権が尊重される人間関係づくり （互いのよさや可能性を認め合える仲間） ○ 人権が尊重される学習活動づくり （一人一人が大切にされ、互いのよさや可能性を發揮できる授業）

【この考え方に基づいた本校としての生徒育成目標】 1 下農生としての自覚を持ち、校内外の諸活動を通して、自律的・主体的な行動力を身に付ける。 2 自尊感情を高め、自らを大切に思う気持ちを養う。 3 思いやりの心を持ち、他者を尊重する高い道徳性を育成する。特にいじめを許さない強い心を育てる。 4 集団の一員として、自分の役割と責任を自覚し、健全な集団形成に寄与する態度を育成する。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
1年	校内外での諸活動を通じ、基本的な生活習慣を身につけるとともに、自ら行動する力を養う。また、社会人として必要なマナー・規範意識を養うとともに、人としてより良く生きるための資質・能力を高める。	自らの活動を振り返り、自己理解・自己管理能力を身につける。また、自らの適性や進路選択について主体的に考え、諸活動を通じ、キャリア意識を高める。 *手帳の活用 *進路講話 *進路ガイダンス *アグリフォーラム *職業体験	学級・学年活動を通じ、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身に付ける。 また、研修等を通じ、社会性を養う。 *学年行事 *稲丘祭 *人権学習 *性教育講話(SNS利用)	より自立的な行動に努め、集団の活動がよりよいものになるよう努力する態度を養う。 ○班活動において望ましい人間関係のあり方について ○文化祭で関係する人と話し合いを持ちながら文化祭を作り上げていく。
2年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する態度と行動力を身に付ける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ※進路探究(高校内企業説明会) ※課題研究 ※就業体験活動 ※進路別科目選択	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ※平和学習(見学旅行事前学習) ※薬物乱用防止講話 ※人権学習	校内組織において中心的な存在として主体的に行動し目標に実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身につける。 ○班活動の諸行事 ○稲丘祭 ○校友会の運営

各教科	
国語	言葉による表現活動を通して、他者との関わり合いの中で、互いの意見を尊重しながら伝え合う力を高める。また、文章読解を通して、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。
地理歴史	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。
公民	民主主義の本質に関する理解、現代社会の基本的な問題についての客観的理解、現代を生きる人間としての在り方・生き方について自覚を育てる。
数学	数学的な活動を通じ、ものごとを客観的論理的に判断する力をつけ、適切な考え方、行動の仕方を身につける。また、真理を追究する姿勢を育成する。
理科	自然と人間との関わりについて認識させ、科学的に探求する態度を養うことで、生命を尊重する姿勢を育成する。
保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり抜ける心や一人一人の違いを大切にできる態度を養う。又、スポーツを通して社会性を養っていく。
芸術	芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、他者の多様な表現を尊重しながら、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。
外国語	日本文化や外国の事情および異文化について理解を深めることで、多様な価値観を認め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

3年	社会の諸課題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探究 ○課題研究	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習(社会生活の中の権利と責任)	本校の生徒としてだけでなく社会を構成する一人として自覚される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○校友会の運営 ○稲丘祭の運営 ○ボランティア活動	家庭	生活の営みに係る見方、考え方を働かせ、家庭や地域社会の一員であるという自覚を持ちながら、生活をよりよくしようと工夫し、自らの生き方を考える態度を養う。
					情報	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方や態度を身に付ける。
					農業	農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決できる態度を育てる。また、栽培・飼育などの農業教育をとおして生命を尊重する心を育み、他者をいたわり他者と協働しながら、将来の地域社会のあり方を探究できる職業人を育てる。
					総合的な探究の時間	



家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に開かれた学校を目指し、公開授業、PTA活動、学校評議員会、地域と協同したクラブ活動等を通じ、地域社会との連携を深める。 ・学校からの通信、HP、懇談会、面談等を通じ、学校や生徒の様子を伝え、家庭との連携を深める。また、それにより、生徒の健やかな成長を図る。
-----------	---

